

兵高教組

賃金交渉速報2号

調査情報11号 2013年5月28日

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL : 078-341-6745

FAX : 078-351-3185

URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com>

mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

県教委、説明不能に

交渉団、再提案・説明を要求し交渉を終了

27日の交渉で、県教委は「国のやり方は理不尽である」といいながらも、賃金削減の提案を行いました。県教委は、国を上回る削減提案をしながら説明できませんでした。交渉団は、再提案を要求して交渉を終了しました。

国を上回る削減提案をしながら説明できず

県行革と合わせて賃金の10%を上回る削減を提案したにもかかわらず、当然回答すべき次の項目に回答不能に陥ったのです。交渉当事者としての自覚が全くないといわざるを得ません。

国はいくら地方交付税を削減したのか？

賃金削減を、なぜ県行革に組み込んだのか？

地域手当2%削減を、なぜ隠して提案したのか？

地域手当を含めて提案しなかったために、行革と合わせての削減額が示されない提案となった賃金削減を来年3月に、なぜ終了すると明言できないのか？

これらの項目について、15分にも及ぶ交渉中断時間をとったにもかかわらず、回答できなかったため交渉団は、提案を受けず再提案・説明を求め交渉を終了しました。

兵庫県独自の行革カットで私たちはどれくらいカットされているのでしょうか？県教委が示したモデルケースです。

行革カットによる平成20～24年の給与削減額

平成20年当時	25歳	80万円
	35歳	130万円
	45歳	160万円（中小教育職）
		180万円（高校教育職）

現在の県行革によるカットは率は以下の通りです。

給料月額（2013年1月～14年3月）

	行革カット	今回の提案
役職加算10%者 ...	2.8%	7.7%
役職加算5%者 ...	2.6%	7.7%
加算なし職員 ...	2.3%	4.7%

地域手当

支給率を一律2%引き下げ これは継続！

提案しようとした内容

月例給 H25.7月～H26.3月の9ヶ月間

現行の行革減額率を、国公の率に準じて、同率とする。

役職加算20%・15%の者 ... 9.7%

役職加算10%・5%の者 ... 7.7%

役職加算なしの者 ... 4.7%

期末勤勉手当

12月期のみ、国の要請は一律9.77%削減であるが現時点では、現行通り（削減せず）、給与確定時に改めて協議

給与に連動する手当

反映して削減する

（地域手当、定通手当、産業振興手当、僻地手当、教職調整額など）

神戸新聞記事より(5月25日付)

政府が地方公務員の給与を国家公務員並みに引き下げよう求めていることに関し、神戸市中央区の兵庫県庁周辺の飲食店経営者らが24日、県職員の給与引き下げに反対する41人分の署名を井戸敏三知事宛てに提出した。署名では「職員の給与が下がると、客足が遠のく」と訴えた。そば店を営む女性（66）は「阪神・淡路大震災で店が全壊したが、何とか立て直した。これ以上お客が減ると商売がなりたない」と話している。周辺店では、県庁職員の休憩時間が変更された時も客足に影響したという。

署名 4326筆を提出しました！

署名のさらなる積み上げが必要です！

あなたも高教組に加入して

いっしょに闘いましょう！